ノ

＼ り

あぐらをかける椅r

本とあそぶ

道具は「

の延長

を じ む デ ザ

ヽ／

ノ
■

宇城市出身の工業デザイナー

地域のめぐみを手仕J「に

nl'羊:兼川がtヽい

いろいろ使えるのがいい

AKIOKA

YOSHIO

2018生F

1月 5日壺→2月4日辟
のがいい

開館時間 10:(X)～18:00(|:|1祝は17:00‖1館) ※人川:は開館の30分11まで
休 館 日 月 ll:H(月 曜日が祝 ‖の場合翌火ll:‖)
人 館 料 人ノ、300円 大高41200円 中

′′生以下無料
X20名以卜の団体は211リ
×rFl年 者 戦傷病者の各種手帳の交付を受けている方及びそク, 介,護者の方は14額

卜 催 r城市不知火美術館、1■城市教育委員会
協 力 般財団法人熊本県伝統工芸館

ittt｀ ら■, 11 ■■子■ |` ■■ご●

=■ 「

「‐:三共モ言,′
7ケ¬
'1 11■ |■ヒ,●道,1■ ●くら,■ ■■t■ ■■|アt、F言二 ■

らし・7給本 `‐ ストより,'F,1ス
“

:三皿|■+,11‐ T,卜li 言麦猪口 ヽ,,,|
||■具町 1 1 バスケ■.■ 4111 11本県|

宇城市不知火美術館

H:l()1)(,4-32 6222
、 11(l1lt l

,,:“ヽりti[■ klデ イ(l11り(‖ 11111 2352
11ttl): 、t llオ,l11(,t(,lil tlヽ (1li1l llel

宇城市出身の工業デザイナー秋岡芳夫
秋同芳夫氏 (1920～ 1997)は熊本県臨城郡豊福村 (現宇城市松橋町)に生まれ、章画家、
工業デザイナー、生活デザイナー、プロデコーサーなどとして幅広く活躍しました。
1950年代、秋岡氏は1:業デザイングループKAK(カック)のメンバーとともにラジオ
やカメラをはじめ数々の工業製品のデザインで名品を生み出しました。高度経済成長をむ
かえ急激な工業化が進むと、秋岡氏は社会の大量生産大量消費の風潮に疑間を感じはじ
めます。そうしたなか生まれたグループモノモノは、秋岡氏を中心に様々なlil種の人々
が集まって、作り手、売り手、使い手のよりよい関係を目指しました。
日本各地で地方産業デザインの取り組みが始まると、秋岡氏には指導依頼が集まり、岩
手県大野村 (現洋野町)、北海道置戸町、島根県 7L見町など全国を飛び回り、その上地の
資源を生かした産業創出に取り組みました。1982年に開館した熊本県伝統工芸館は、秋岡
氏がコンセブトづくりから関わり、「地l・ lにおけるモノづくりとくらしJという考え方が
取り入れられています。
本展では、秋岡氏が手仕事の魅力を伝え、物の選び方や多様な使い方などくらしを楽し
む提案を行った上芸品を中心に展示します.
さらに今回は、秋岡氏の父であり、日本図書館の発展に寄与した秋岡梧郎氏 (1895ヽ 1982)
についてもご紹介します。
秋
陶
鞠
釉
オ表鳳
ぐ
ら
し
を
薬
じ
む
デ
ザ
イ
ン
秋岡芳夫 (あきおかよしお)
1920年11イ(県卜益 ll洲 :豊補利 1現■城市
松橋川]|に生まれる.東京高■工芸学校
卒業.19■ ,年二令子■、河 l・ 之助らと
工業デザイングループKAKを設立し
1959年に第 5回毎 |こ業デザイン■ を
受賞するなど数多くの工業製 ITlのデザ
インを手十する. ,肖イt者からI用者へJ
という|サ論を
~‐ 臓し、日本各
'直
で手I事
を,1した地域再生に
'1カ
する.東北 :業
大学教授共立女手大学教授 ■を墜F.
lt1 7年逝去 176歳 ,,
2 ,Ⅲ Jヽ ,'J・・ , ス|た l t, f,FI■ のイ1■
3 KAK'テ十イン■■′,■ tl:■ 11■ にヽ| 1 1■ 11「;■
=る
●●●rl
l i' ■ブ月 'レでの■■
3 11^県 i:ltTよ ●
会期中のイベント
ワークショップ「スーバー竹とんは作り」
1「〕6日 (土)13100-15100
会場 1美術館アトリエ
定員 :20名 (要申il)参加費 :100円
対象 1小学生以上 (10歳未満は保護者同伴)
秋岡氏が生みの親のスーパー竹とんぼを作ります。
スペシャルギャラリートーク
1月 20日 (土)13:00-13:30
会場 1展覧会場
講師 1坂本尚文氏 (熊本県伝統工芸館)
参加 1申込不要 ★要展覧会チケット
宇城市不知火美術館
SHIRANUHI MUSEUM O「 ART
ワークショップ「マイ竹箸作り」
1月 20日 (土)14100-16100
会場 :美術館アトリエ
定員 :15名 (要申込)参加費 1100円
対象 :小学生高学年以上
竹を小刀で削つて自分だけの箸を作ります。
父通ラ′クセス
■ R:松橋駅から右遺路沿いを南へ.2つめの踏切を波り
||●1遭むと■ こ国ヽ量266号線卜の′jヽさなトンネ,し .
=1■
を潜ると美術館 .(■ 歩 3分 ,
日
'1ス
1松合経 ~角行さイヽ知火
'所
前卜車 (1日 0使
日Ⅲ :力州日勁市道松橋インター.||'大草 '
=Ⅲ 方面へ 4k●
た
参加 :申
彫
込不要
[硼☆要展
習
覧会
13∞
チケット
渕
T869-0552熊本県宇城市不矢日火町高良 2352
TEL:0964-32-6222 FA× :0964-32-6223
http//kumamoto― museum net/shiranuhi/